



SESERAGI-MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2009~2010年度 RI会長 ジョン・ケニー

RIテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ロータリーの未来はあなたの手に

クラブ会長基本テーマ「笑顔で奉仕 楽しい仲間作り」 会長 山梨一正
副会長 西原克甫 幹事 中山和雄

事務所 三島市大社町17-4
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352
<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

第972回 例会 2009.10.16(金) 晴れ

司会:土屋巧君 指揮:山本章君
国歌斉唱 ロータリーソング「日も風も星も」

例会場 ブケ東海三島
TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

せせらぎ三島ロータリークラブ
会長 山梨一正君



皆様今晚は。
先週は所用にて欠席いたしまして申し訳ございませんでした。また、古屋君が退会の挨拶に来てくれましたこと嬉しく思います。会長挨拶代読していただきました西原クラブ奉仕委員長には感謝いたします。

現在私が感じています事はきっと、皆様も同様に感じているのではないかと思います。私は残りの任期を全力を出してその改革に力を注ぎたいと思います。その中より例会については厳格で気品ある進行、出席率の向上、ゲストビジターに対するもてなしの姿勢、各委員会活動の再確認、テーブル会のあり方等について、皆様との話し合いの中で理解と調和を図りたいと思います。

今回古屋君が退会しました事で、来月の6日の卓話の時間が空きました。この時間を利用して、そのテーマについてクラブフォーラムを行いたいと思います。

せせらぎ三島ロータリークラブは20周年を迎え、21年目に入りました。新たな魅力あるせせらぎ三島RCにしようではありませんか？全員の気持ちがあれば必ず可能であると思います。笑顔で集い楽しく充実した時を分かち合い笑顔で職場に従事する。そんなクラブを目指したいと思います。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

幹事報告

幹事 中山 和雄君

1. 今月の14日(水曜日)に幹事・副幹事会を開催いたしました。1年半休憩をしていましたが、やはり年3回ぐらいは近隣4クラブの合同幹事・副幹事会を行うことを確認し合

いました。

2 今日、例会終了後理事役員会(臨時)を行いますのでよろしくお願いたします。

出 席 報 告				
	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	29/39	74.36%	31/39	79.49%
今回	31/38	81.58%	会員総数	39名
欠席者		あなたが見えなくて残念でした。		
石井和君、遠藤君、大房君、加藤君、川村さん 杉山君、山本良君				

委員会報告

米山梅吉記念館運営委員会 野中 信行君

次週23日は、当初プログラムのとおり例会場が米山記念館です。時間は12時33分点鐘。お間違えなきようお願いいたします。

ゴルフ同好会

米山梅吉記念館運営委員会 幹事 土屋 巧君

三島西・せせらぎ三島RCゴルフ対抗戦の案内をお配りいたしました。

10月25日(日)、朝霧ジャンボリーゴルフクラブ・7時5分集合です。

第5回臨時理事役員会

中村 徹君

会場:ブケ東海三島

時間:19:30~20:30

出席者:理事 山梨、西原、中村、渡邊、山田、米山、鈴木、中山

役員 石井邦、内田

小委員長 宮澤、岡、石井司、金澤、望月、山口辰

欠席 大房、加藤

司会 中山

記録 内田

①プログラム変更について

11月の第一例会の卓話は古屋さんが退会したので、前半15分を米山財団委員長、後半15分を例会についてのクラブフォーラムに変更

②テーブル会について

山梨会長より、各々のテーブル会について、バスト会長のお話もいいのですが、参加者全員が意見を述べるような流れに持って行っていただきたい。全員参加でお願いしたい。

③出席率について

出席率を上げるため、メイクアップをお願いしたい。また、新入会員の方はメイクが分からない等のあることがあるので、スポンサー等は積極的に同伴する。

④ゲスト・ビジターへの対応について

お客さまがおみえになったときは、クラブ全員で気持ちのいい対応をするよう心がけてください。

⑤各委員会の活動の再点検について

各々の委員会は順調に進んでいる。ただ、CLPの見直し、クラブフォーラムでの意見交換を進め、今後活かす。

スマイルボックス

Bテーブル:9日、「きみか」にてBテーブル会を行いました。澤田バスト会長、中村バスト会長、野中バスト会長、石井邦夫SAA委員長には、特別にご出席を賜わり誠にありがとうございました。おかげさまで有意義なテーブル会ができました。感謝してスマイルいたします。ありがとうございました。

卓話

職業奉仕について

奉仕プロジェクト委員会委員長 渡邊照芳君

長野県にある食品会社の紹介をさせていただきます。

1988年に設立し、4期連続で増収、増益の優良企業です。

この会社の目的は「社員の幸せと会社の永続」である。企業経営で一番大切なのは「本来あるべき姿」を追求すること。企業が第一に考えるべきは、働く人の幸福。企業の目的は社員を幸せにすることを通して、いい会社を作り、社会に貢献することです。

社員が幸せになり、モラルが高まれば、治安が良くなり、社会全体のレベルが上がります。この原点に沿った経営を積み重ねれば、急成長はできないけれど安定成長と企業の永続はできます。末広がりな成長を続けて永続するためには、急成長はマイナスなのです。急成長は善ではありません。

ライオンはおなかがいっぱいとき、たとえどんなにいいようなシマウマが目の前を通っても手をかけないそうです。腹がすいている時だけ狩をします。そして狙うのは群の中で弱そうなシマウマなのです。アフリカ・サバンナの「百獣の王」ライオンでも必要以上の狩は行わない。これが自然界の姿なのです。

人間はどうでしょうか？

資本の論理のもとで、成長をひたすら善と考えて追求するのは、間違っていると思います。急成長を拒むことは、事業展開にゆとりをもたらす。たえず種まきをしていくための環境づくりにつながります。会社の成長と社員の成長が連動していくことが最も肝心です。社員の能力や会社の体制が整わないまま急に大きくなって、挙句の果て急降下する会社がいかに多いか、急

成長と急降下、どちらもあってはならないことである。

まだまだ紹介したい内容もありますが、ほんの一部の紹介で、この会社の考え方が理解していただけでしょうか？

そして4月19日の地区協議会の職業奉仕委員会での話し合いの中で、近年のロータリークラブの職業奉仕に対する考え方は、他の奉仕活動に重点が置かれ、おざなりになっているような感がある、ということができました。R1会長、そして牧田バストガバナーの話しの中でも、今の厳しい経済状況の中、やはりポール・ハリスたちのロータリーの原点に帰るしか道はない。ロータリーの原点は「職業奉仕」である。

次 | 回 | 例 | 会 |

10月23日(金)
米山梅吉記念館
野中信行君

例会場
変更



PHOTO GALLERY

